

2018年11月1日
株式会社みずほ銀行

中国海南省商務庁との業務協力覚書の締結について

株式会社みずほ銀行（頭取：藤原 弘治）およびみずほ銀行（中国）有限公司は、本日、中国海南省商務庁との間で業務協力覚書を締結しました。同庁との業務協力覚書締結は、邦銀で初となります。

商務庁は、海南省の企業誘致の窓口として、外資企業の誘致や進出企業へのサポートを積極的に行っています。本覚書は、同省への産業誘致のアドバイスや投資説明会の開催等の協力を進め、日系企業の進出支援等を通じ、同省の経済発展に向けた相互協力を図ることを目的としています。

海南省は、中国最南端に位置し、10月にその全域が「中国（海南）自由貿易試験区」として中国政府から承認されました。「太平洋、インド洋に向けた対外開放の重要窓口」と位置付けられており、今後、さらなる発展が期待されています。

〈みずほ〉は、本覚書の締結により、中国内の拠点と国内拠点が連携し、同地域へ進出しているお客さまへの各種アドバイスや、進出を検討しているお客さまへの投資環境案内および進出時の各種サポートを一層強化していきます。また、日系企業の紹介や産業の高度化等に関する知見の提供を通じて、同地域の経済改革や産業発展にも貢献していきます。

（ご参考）海南省概況（数値は2017年）

概要	中国最南端位置し、海南島と付属の島嶼からなる。 中国で最も陸面積が小さく、最も管轄海域面積が広い省。 （面積：35.4万km ² 、人口：925.8万人）
主要な産業	観光業、海運業、農業等
GDP	4,463億元
輸出入総額	70.3億米ドル

以上